

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

担当するエリアは、相模鉄道線の線路沿いとなる地域で、駅に近いエリアでは比較的集合住宅も多く、15～65歳の生産年齢人口比率も高い。一方、線路から離れるにつれ、持ち家率・高齢化率共に高くなる傾向にあり、特に東野台や相沢6丁目等のエリア北部では、買い物や移動手段など高齢者の生活にとって障壁となるものも多い。

反面、地域活動が活発なエリアでもあり、多くの生活支援ボランティア団体等が日々活動しています。こうした地域活動を住民全体が共有し、その思いに応じた形で活動へ参加ができる地域を目指し、活動団体間の連携推進や地域活動の利用促進を進めます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	多人数を集めた講座等での周知が困難な中、小規模の集団へ向けた出張講座を積極的に行い、地域活動の存在を知る機会を生み出します。高齢者や子どもといった分野に左右されず、複合的に活動できる場を検討します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域ケアプラザを事務局とした、書面での情報交換会を実施します。またその結果をもとに、必要に応じて自発的な連絡会等が開催できるよう支援する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	興味・関心チェックシートを活用し、地域住民の興味・関心の高い地域活動の展開を企画する。また、参加できる活動を念頭に置いたツールの作成を検討します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	介護サービス事業所職員を含むケアマネジャーとインフォーマル活動団体の交流会を開催します。相互の活動・業務・ケアマネジメントに対する認識の共有を図り、連携を深めます。 また、生活支援ボランティアの会議に参加し、現状の課題共有を行うとともに、必要に応じてケアマネジャーとの情報交換(カンファレンス)の場を設定します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	毎月の5職種会議において、地域活動への訪問を計画・共有することで、情報の把握に努めます。また、介護予防の活動として、年度中新たに1箇所の元気づくりステーション創出を目指します。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和3年度ニツ橋第二地域ケアプラザ事業計画書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	関係行政機関、地域の福祉保健関係者・医療・福祉サービス、ボランティア団体等との綿密な連携を図り、多様な事業者から総合的かつ効率的にサービスが提供されるように調整し、常に利用者の選択を重視した対応を行います。	定期的な個人情報保護及びコンプライアンス研修を実施し、施設内でのコンプライアンスに対する意識を高めます。 事故防止に関しては、法人運営施設における事故発生事例を共有するとともに、施設内で発生したヒヤリハットを蓄積することで、事故の未然防止に活用します。 個人情報保護に関しては、取扱業務概要説明書の整備により、収集する個人情報を明確にするとともに、対象となる書類の送付等の際は、二重の確認を徹底します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護保険法の関係法令に従い、当該担当地域内に居住する利用者に対し、可能な限り居宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活が営めるよう支援します。	介護保険法の目的に添い、利用者が可能な限り居宅で自立した生活が営めるよう支援をし、利用者とその家族の身体的、精神的負担が軽減できるようケアプランを作成します。
利用料金・実費負担	利用者の負担金はありません。 介護保険料滞納等の場合、介護報酬10割負担のため以下の利用料金になります。 <基本額> 要支援1:4,792円 要支援2:4,792円 介護予防ケアマネジメント費(C・初回):4,792円 <加算額> 初回加算:3,336円(初回月のみ) 介護予防小規模多機能型居宅介護事業所連携加算:3,336円	利用者の負担金はありません。 担当者が、サービス提供地域をこえる地域に訪問・出張する必要がある場合には、その利用した公共交通機関の運賃実費の負担をお願いする場合があります。 <基本額> ・要介護1・要介護2:11,965円 ・要介護3・要介護4・要介護5:15,545円 <加算額> ・居宅支援初回加算:3,336円(初回月のみ) ・特定事業所加算Ⅲ:3,336円 ・入院時情報連携加算Ⅰ加算:2,224円 ・入院時情報連携加算Ⅱ加算:1,112円 ・退院・退所加算(カンファレンス参加無): 5,004円(連携1回)、6,672円(連携2回) ・退院・退所加算(カンファレンス参加有): 6,672円(連携1回)、8,340円(連携2回)、 10,008円(連携3回) ・通院時情報連携加算:556円 ・緊急時等カンファレンス加算:2,224円 ・ターミナルマネジメント加算:4,448円
職員体制	○管理者1名(常勤兼務) ○主任ケアマネジャー(常勤兼務) ○保健師1名(常勤兼務) ○社会福祉士1名(常勤兼務) ○ケアマネジャー1名(非常勤専従)	○管理者 1名(常勤兼務) ○介護支援専門員 5名(常勤兼務1名、 非常勤専従4名)
契約者数		

令和3年度「横浜市ニッ橋第二地域ケアプラザ」
収支計画書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,414,475		21,414,475		21,414,475	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	△ 179,475		△ 179,475		△ 179,475	
収入合計	21,235,000	0	21,235,000	0	21,235,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,291,000	0	12,291,000	0	12,291,000	
本俸	9,348,000		9,348,000		9,348,000	
社会保険料	672,000		672,000		672,000	
手当計	1,214,000		1,214,000		1,214,000	
健康診断費	11,000		11,000		11,000	
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000		6,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	1,040,000		1,040,000		1,040,000	
その他	0		0		0	
事務費	1,924,000	0	1,924,000	0	1,924,000	
旅費	15,000		15,000		15,000	
消耗品費	712,000		712,000		712,000	
会議滞在費	0		0		0	
印刷製本費	42,000		42,000		42,000	
通信費	326,000		326,000		326,000	
使用料及び賃借料	49,000	0	49,000	0	49,000	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	49,000		49,000		49,000	
備品購入費	200,000		200,000		200,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	15,000		15,000		15,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	320,000		320,000		320,000	
手数料	5,000		5,000		5,000	
地域協力費	15,000		15,000		15,000	
その他	215,000		215,000		215,000	
事業費	506,000	0	506,000	0	506,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	464,000		464,000		464,000	
その他	0		0		0	
管理費	5,016,000	0	5,016,000	0	5,016,000	
光熱水費	1,133,000		1,133,000		1,133,000	
清掃費	3,883,000		3,883,000		3,883,000	
機械警備費	0		0		0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守	0		0		0	
消防設備保守	0		0		0	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	0		0		0	
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	1,024,000	0	1,024,000	0	1,024,000	
事業所税	0		0		0	
消費税	1,024,000		1,024,000		1,024,000	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
支出合計	21,235,000	0	21,235,000	0	21,235,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	464,000	0	464,000	0	464,000	
自主事業 収支	△ 464,000	0	△ 464,000	0	△ 464,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「横浜市ニッ橋第二地域ケアプラザ」
収支計画書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,799,625		29,799,625		29,799,625	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000		5,802,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		△ 4,428,625		△ 4,428,625	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	△ 4,428,625		△ 4,428,625		△ 4,428,625	
収入合計	31,327,000	0	31,327,000	0	31,327,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,146,000	0	28,146,000	0	28,146,000	
本俸	15,725,000		15,725,000		15,725,000	
社会保険料	3,832,000		3,832,000		3,832,000	
手当計	7,469,000		7,469,000		7,469,000	
健康診断費	27,000		27,000		27,000	
勤労者福祉共済掛金	24,000		24,000		24,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	1,069,000		1,069,000		1,069,000	
その他	0		0		0	
事務費	824,000	0	824,000	0	824,000	
旅費	35,000		35,000		35,000	
消耗品費	137,000		137,000		137,000	
会議賄い費	8,000		8,000		8,000	
印刷製本費	12,000		12,000		12,000	
通信費	108,000		108,000		108,000	
使用料及び賃借料	14,000	0	14,000	0	14,000	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	14,000		14,000		14,000	
備品購入費	50,000		50,000		50,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	34,000		34,000		34,000	
職員等研修費	35,000		35,000		35,000	
振込手数料	0		0		0	
リース料	346,000		346,000		346,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	45,000		45,000		45,000	
事業費	1,190,000	0	1,190,000	0	1,190,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000		151,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000		309,000	予算：指定額
その他	0		0		0	
管理費	1,041,000	0	1,041,000	0	1,041,000	
光熱水費	294,000		294,000		294,000	
清掃費	747,000		747,000		747,000	
機械警備費			0		0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	31,327,000	0	31,327,000	0	31,327,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	560,000	0	560,000	0	560,000	
自主事業 収支	△ 560,000	0	△ 560,000	0	△ 560,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支計画書<介護保険事業分>

施設名：横浜市二ツ橋第二地域ケアプラザ

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位：千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,790		5,790	15,567		15,567
	その他	5,790	0	5,790	1,267	0	1,267
	介護予防ケアマネジメント費	5,790		5,790	0		0
	事業・負担金収入	0		0	1,267		1,267
	その他	0		0	0		0
	収入合計(A)	11,580	0	11,580	16,834	0	16,834
支出	人件費	2,335		2,335	15,457		15,457
	事務費	0		0	43		43
	事業費	99		99	1,035		1,035
	管理費	0		0	0		0
	その他	7,559	0	7,559	0	0	0
	介護予防プラン委託料	7,559		7,559	0		0
	その他	0		0	0		0
支出合計(B)	9,993	0	9,993	16,535	0	16,535	
収支 (A) - (B)		1,587	0	1,587	299	0	299

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	せやまる・ふれあい祭り	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	せやまる・ふれあい館6館共催のお祭り。ケアプラザでは、地区内で活動されているボランティアや貸館登録団体の交流・発表の場を目的とする。	5:地域		12月初旬に開催予定。なお昨年度まで参加していた、横浜市多機能型拠点こまちの参加については未定。		
2	貸館登録利用団体交流会	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館利用登録団体を対象に、団体同士の交流やケアプラザからの伝達事項を行う場とする。	5:地域		団体同士が交流し、他の活動に関心が持てる内容とする。2月頃の開催を予定。		
3	広報紙「ふれあい通信」の発行	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザの事業や価値活動の取組情報などを地域に向けて発信する。より多くの方が目にする事ができるよう、掲示・配架の範囲やの拡大やHP等の活用をしていく。	5:地域		年6回発行		
4	みーとすまいる	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	三ツ境養護学校に通う重度心身障害児を対象とした余暇支援プログラム。親・子・ボランティアが交互にふれあい支え合うコミュニティづくりと、障害支援ボランティア育成を目的とする。	2:障害児・者	2,3,5	実行委員会を開催し内容、時機を検討していく。		
5	親子でぎゅーっとスキンシップ	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	保育園・地域子育て支援拠点との共催事業。親子遊びの講座を通じ、地域の親子が保育園などの子育て支援施設を気軽に利用・相談できる施設となるを図る。	3:養育者及び乳幼児		保育士が講師となって、親子のふれあい遊びを行う。		
6	住民向け健康講座	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザに馴染みのない世代を対象に、運動を中心とした連続講座を行い、効果測定等を設け運動の必要性を感じていただく機会とする。	5:地域	1	運動を中心としたプログラムを予定		
7	せやまるギャラリー	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	せやまる・ふれあい館1階廊下沿いの壁面を、作品展示スペース地域の皆様にご利用いただき、創作意欲の増進と同じ趣味を持つ仲間作りのきっかけとする。	5:地域		通年、個人や団体等での展示を希望を募る		
8	民生委員・ケアマネジャーとの個別相談会・交流会	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エリア内の民生委員が対応困難と感じているケースに対して、担当ケアマネジャーと個別相談を行うことで、ネットワークの構築を目指していく。	5:地域	6	相沢地区、瀬谷第四地区それぞれ1回実施。		
9	介護者のつどい「ふれあい」	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	元気に介護が続けられるよう、介護者どうしをつなぐ交流の場を提供する	1:高齢者	5	各四半期ごとに1回実施。座談会を軸としておこなう。		
10	認知症ミニ講座	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の良しが認知症について講演し、認知症への正しい理解を促進する	1:高齢者	5	認知症に詳しい専門医等による講演会を実施。年1回実施		
11	権利擁護事業「元気なうちから老いじたく」	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	権利擁護講座により、これからの人生をその人らしく生きるためのきっかけづくりや終活を考えるためのヒントとなる講座をおこなう。	1:高齢者	5	区社協と共催。講座と合わせて、個別相談会も実施する。年3回実施		
12	ケアマネジャー向けスキルアップ講座	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	主任ケアマネジャー連絡会にて、ケアマネジャー向けのアンケートを実施。ケアマネジャーの意向に沿った講座を実施する。	6:事業者		年2回(うち年1回はケアマネットと共催)		
13	尿モレ予防講座	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防講座	1:高齢者	5	専門職から尿もれに対する正しい地域や骨盤底筋体操をまなぶことで、健康増進を図る。年2回(上半期1、下半期1)		
14	医師・歯科医師・薬剤師とケアマネジャーの交流会	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	在宅医療相談室、瀬谷区ケアマネジャー連絡会と連携し、ケアマネジャーと医療関係者(医師・歯科医師・薬剤師)が顔の見える関係を構築できるよう支援する。	6:事業者		年1回開催		
15	GOGO健康講座(相沢地区)	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民が介護予防の知識とその方法を学び、心身の健康を維持し、意欲的な生活が送れるよう栄養講座・ロコモ、口腔講座を実施	1:高齢者		栄養講座・ロコモ/口腔講座 連続講座(相沢公会堂にて2回連続講座)		
16	GOGO健康講座(瀬谷第四地区)	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民が介護予防の知識とその方法を学び、心身の健康を維持し、意欲的な生活が送れるよう栄養講座・ロコモ、口腔講座を実施	1:高齢者		栄養講座・ロコモ/口腔講座 連続講座(ニッ橋第二地域ケアプラザ及び相沢原団地集会所にてそれぞれ2回連続講座)		

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)				4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	在宅サポートネットワーク(支援)	令和2年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	在宅サポートネットワークの事務局メンバーとして、オンラインでの情報交換などの活用促進のためのメーリングリスト部会に参加するとともに、研修企画を行う。	6: 事業者	1.5	随時、情報発信をメーリングリストで行っていく。研修企画は年1回を予定。		
18	ボランティアスキルアップ講座	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	感染対策と両立した新たな地域活動のヒントを学ぶ講座を実施し、地域のボランティアのスキルアップに寄与する	1: 高齢者	5	10月頃、地域の住民活動の研究をしている専門家を呼び、講座とワークショップをおこなう。		
19	新任・就労予定ケアマネジャー支援	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	瀬谷区内に利用者のいる新任ケアマネジャー(経験3年以内)と新たに就労予定のケアマネジャーが業務を円滑に進めていけることを目的として、開催する。	6: 事業者		年1回開催		
20	介護予防支援・介護予防ケアマネジメント研修	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	ケアマネジャーが利用者の自立支援や目標のある生活を送れるような計画が立てられるよう支援する。	6: 事業者		年1回開催		
21	地域サロン情報交換会	令和3年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	サロンを開催する団体が、同種の活動によりつながり、情報交換や悩みの共有を行いながら発展することを目的とします。	5: 地域		書面による開催を予定しています。		
22	障害への理解啓発・権利擁護講座	令和元年度	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	障害のある方(8050問題の家族等)が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域重印を対象に障害への理解や制度の相談窓口がどこにあるかなどの情報提供をおこなう。	1: 高齢者	2.5.6	当事者だけでなく、地域のケアマネジャーなどへの参加も呼び掛ける。年1回実施。		
23	第二相和会(相沢第2町内会シニアクラブ)ケアプラザ講座	令和2年度	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	権利擁護講座	1: 高齢者	5	エンディングノート活用講座、脳トレ。5月開催		
24	認知症サポーター養成講座	令和3年度	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	認知症を正しく理解し、認知症になっても暖かく見守る応援者を地域に増やすための後方支援としての事業。	1: 高齢者	5.6	通年で、地域住民や金融機関、郵便局等に働きかけて実施。		
25	ボランティアデビュー講座	令和3年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	地域に住む方が、ボランティア活動に興味・関心を持ち、初めの一歩を踏み出すきっかけ作りとすることを目的として開催する。	5: 地域	1	年6回程度、出張講座の形態で、小規模開催を予定。		
26	個別ケース地域ケア会議	平成26年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	高齢者の方を地域で支える仕組みや見守りの構築について検討を行う。	1: 高齢者	5.6	専門職と地域住民における会議(年2回)		
27	包括レベル地域ケア会議	平成26年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	認知症の人や独居高齢者等を支える仕組みを、住民のネットワークを生かしながらどのように構築するか、包括エリアで検討する。	1: 高齢者	5.6	専門職と地域住民における会議(年1回)		
28	インフォーマルサービス勉強会	令和3年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	ケアマネジャーが地域にあるインフォーマルサービスを理解し、利用者が適切に利用できるよう支援していく。	6: 事業者	5	年1回開催		